



と しょかんだより

2020年2月号

【号外】

編集・発行

天童市立図書館

地元企業ひとつぼ展示



ソーラーワールド株式会社

天童市の企業をもっと知ってもらおうと、天童商工会議所や企業に協力をいただいて、商品や材料・説明パネルなどと一緒に、関連する本を約一坪のスペースに展示しています。

今月紹介する企業は「ソーラーワールド株式会社」です。

展示期間は、2月1日(土)から2月29日(土)までですので、この機会にぜひご覧ください。

天童市鎌田にあるカフェのような素敵な建物が、ソーラーワールド株式会社。

創業からの変わらない想いは「ライフスタイルはローテクがいい、でも使う技術はハイテクで。」

会社を建築する時に使用した電力は、太陽光発電を100%使用し、木材はすべて国産材を使っています。

「身近なエネルギーを一緒に作ってみませんか？」を合い言葉に、太陽光発電、太陽熱温水器、雨水利用に風力発電等、環境にやさしい商品を取りそろえ、多方面にエコライフを発信している企業です。



会社の屋根には植物が！古い畳と土を使用して、植物が自生できるようにしているそうです。他にも、雨水を利用して屋上緑化へ散水したり、太陽電池で蓄電池に電気を蓄えて独立電源として活用しています（夜間照明用）。これには商用電源との切替機能もあります。また、バイオマスボイラーを使ってマイクロ熱を供給しています。





ソーラーワールドの社員の方が来館して、展示物の設置や装飾を行ってくれました。



そして完成したのが、こちら。宙に浮いた地球の周りには、持続可能な開発目標(SDGs エスディーゼーズ)が描かれた箱が並んでいます。



持続可能な開発目標(SDGs)とは、「Sustainable Development Goals」の略称で、2030年までに達成すべき国際社会共通の目標です。2015年9月の国連サミットで採択されました。「17の目標」と「169のターゲット(具体目標)」で構成されています。地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

展示スペースには関連する本の他に、SDGs クイズが置いてあります。



図書館の中にソーラーパネルが！しかも、発電しているんです。ソーラーパネルの横には、電気を貯める装置が置いてあり、どんな仕組みになっているのを見ることができます。

この他にも、関連する本や環境について知ることができるパンフレットなどを展示しています。本は借りることもできます。今月は図書館で、自然エネルギーの魅力を感じてみませんか。